

け 地域いっぱい

日出生小学校
6年 中島 可南子



花の苗を地域の皆さんに配布し
りがとう」という言葉と共に地域
に触れることができました。



種をまきました。種が小さく苦慮しながらも、「花
が咲くのが楽しみ」と頑張りました。



5月に町長から児童代表に指定書を
渡しました。

花を育てるには、土づくりから
始め、種まき、移植、定植、日々
の水やり、除草等と忍耐強く作業
することが重要です。
その過程で、種が育つ変化や成
長の様子に関心をもち、また、そ
れらは生命をもつてることに気づ
き、花が咲いたときの達成感や
感動を多くの人が経験したことが
あるのではないでしょうか。

このような花を育てる体験を子
どもたちの心の成長などに活かす
取り組みのひとつとして、昭和57
年度から始まつた「人権の花」運
動（法務省・全国人権擁護委員連
合会）があります。

児童が協力しながら花を育てる
ことで、助け合いや感謝すること
の大切さ、命の尊さや相手への思
いやりの心など、人権感覚を身に
つけてもらうことを目的に、全国
の小学校などで取り組まれています。
玖珠町では、3年に1回町内小
学校のうち1校を指定して、取り
組んでいます。

花を育てるには、土づくりから
始め、種まき、移植、定植、日々
の水やり、除草等と忍耐強く作業
することが重要です。
その過程で、種が育つ変化や成
長の様子に関心をもち、また、そ
れらは生命をもつてることに気づ
き、花が咲いたときの達成感や
感動を多くの人が経験したことが
あるのではないでしょうか。

この経験は、人権を大
切に思う気持ちと共にお互いの心
に強く残っていくことでしょう。

日出生小学校・小野原分校児童
のみさんの取り組みが、私たち
に、そして町に、優しさや、人と
とのつながりを与えてくれまし

人権は、私たちみんなが平等に持つていてる権利で、とても身近な存在です。様々な人権が尊重され、だれもが幸せに毎日を送れるよう、みんなの心に、そして町に、人権の花を咲かせる取り組みを紹介します。

5月 「人権の花運動」指定書交付式

人権の花を咲かせよう

思いやりの心が花開く 花の数だけ

玖珠町での取組み

今年度指定校の日出生小学校・
小野原分校（佐藤明彦校長・児童

10名）では、5月から児童が協力
して花のお世話を続けてきました。
た。ヒマワリ・コスモス・マリー
・ゴールドなどを育てる中で、「小
さい種も人間のように頑張ってき
れない花を咲かせるんだ。」「どう
でも暑い夏だけど、負けずに育つ
てほしいです。そのためにも、お
世話をがんばります。大切な命だ
から。」と水やりに精を出していました。

花を育てるには、土づくりから
始め、種まき、移植、定植、日々
の水やり、除草等と忍耐強く作業
することが重要です。
その過程で、種が育つ変化や成
長の様子に関心をもち、また、そ
れらは生命をもつてることに気づ
き、花が咲いたときの達成感や
感動を多くの人が経験したことが
あるのではないでしょうか。

「人権の花」運動

この経験は、人権を大切に思
う気持ちと共にお互いの心に
強く残っていくことでしょう。

そして、町の行事や、地域との
交流の中で「人権の花」運動のこ
とを伝え、人権の心の輪を広げる
ことにもつなげてきました。

12月には、子どもたちが育てた
花の種に人権への思いを込めた
メッセージを添えて風船で飛ば
し、遠く離れた人と優しさを共有
しました。

この経験は、人権を大
切に思う気持ちと共にお互いの心
に強く残っていくことでしょう。

日出生小学校・小野原分校児童
のみさんの取り組みが、私たち
に、そして町に、優しさや、人と
とのつながりを与えてくれまし



人権の花よひら

2月 「人権の花運動」 終了式



中間発表会で人権擁護委員の人たちからお話をききました。このあと、私たちは、「きれいな花、育てて良かったな。頑張ったみんな、協力してくれたみんな、ありがとう」と発表しました。

12月 「人権の花運動」 中間発表
(種飛ばし)



大切に育てた人権の花をステージに飾り、取り組みを報告しました。来場者から、「大変素晴らしい発表だった。子どもたちの心を育てる大切な運動だなと感じました。」と感想をいただきました。

8月 「人権を守る町民のつどい」
取組報告



7月、人権の
ました。「あい
の人々の優し



中間発表会で大切に育てた花の種にメッセージを添え封筒を風船につけて飛ばしました。翌日、佐伯市の方から、「種が届いたよ」とお礼の連絡があり、みんなとても嬉しい気持になりました。



今年度、「人権の花」運動に取り組んだ日出生小学校・小野原分校児童のみなさん。

2月12日、日出生小学校で、終了式が行われ、町から感謝状と記念品を贈呈、また全児童が一年を通しての取組発表を行いました。
「大変なこともあつたけど、きれいな花が咲いて嬉しかったです。」「花は色や大きさなどそれぞれ違う。人と同じで花にも個性があるんだな。」「この運動でたくさんのこと学びました。これからも人権について考えて行きたいです。」と、感想がありました。

これからも、児童のみなさんの心には希望に満ちた「人権の花」が咲き続け、人権を大切に思う気持ちや優しさの種を人々の心に届けてくれるでしょう。日出生小学校・小野原分校のみなさん、ありがとうございました。

「人権の花」運動 終了式

3月の行事予定

※(セ) 人権同和啓発センター (集) 十五駄集会所

10日(日) 午後8時～	編物教室(セ)	19日(火) 午後1時30分～	陶芸教室(セ)
11日(月) 午後8時～	カラオケ教室(セ)	24日(日) 午後8時～	編物教室(セ)
13日(水) 午前9時30分～ 午後3時30分～	料理教室(集) 書き方教室(セ)	25日(月) 午後6時30分～	カラオケ教室(セ)
14日(木) 午前9時～ 午後1時30分～	茶道教室(セ) 生花教室(セ)	27日(水) 午後3時30分～	書き方教室(セ)
		28日(木) 午前9時～ 午後1時30分～	茶道教室(セ) 生花教室(セ)

問 人権同和啓発センター ☎(72)0886